

CONTENTS

PART I 実践前に知っておくべきこと

Chapter 1	MFT を応用した咬合育成の実践	8
	はじめに	8
	MFT を応用した咬合育成の 8 つの考え方	9
	MFT を応用した咬合育成の実際	10
Chapter 2	診査時に必要な検査と資料	12
	咬合育成検査	12
	舌・口唇・口角・オトガイの形態的分類	14
	検査結果の分析法（当院で算出した計測値の目安）	15
	各不正咬合の筋機能と病気・日常生活習慣のまとめ	16
	姿勢のチェック	17
	食生活のチェック	18
	病気のチェックと習癖のチェック	19
Chapter 3	トレーニングの種類と方法	20
	トレーニングの基本：「あ」の口をつくる	20
	トレーニング 1 スポット練習・スポット習慣	22
	トレーニング 2 切端正中スポット「イーウー」（サリバツール使用）	23
	トレーニング 3 咬筋バランス・口唇のストレッチ	24
	トレーニング 4 咬筋強化	25
	トレーニング 5 舌尖を伸ばす練習	26
	トレーニング 6 舌の吸い上げ・舌小帯を伸ばす練習	27
	トレーニング 7 上唇小帯・下唇小帯を伸ばす練習	28
	トレーニング 8 オトガイの空気入れ練習	29
	トレーニング 9 チューブ吸い	30
	トレーニング 10 手足を伸ばす訓練	31
	不正咬合別トレーニング応用一覧	31

PART II 実践例に学ぶ

Case 1	前後的に顎の発育が悪いのか? 34 (9歳0か月 女児): 開咬/叢生/切端咬合/小帯異常
Case 2	治療困難として紹介された舌小帯異常と習癖を伴う開咬例 44 (9歳10か月 女児): 開咬/叢生/正中離開/舌小帯異常
Case 3	すでに乳歯の下にある後継永久歯のトラブルを回避できるか? 56 (8歳0か月 男児): 歯根露出/歯肉腫脹
Case 4	むし歯と姿勢に影響を受けたと思われる後継永久歯の改善例 72 (7歳4か月 男児): 上顎前突/正中離開/異常嚥下癖/小帯異常(上唇・舌)
Case 5	うつ伏せ寝が原因と思われる交叉咬合の改善例 86 (2歳7か月 女児): 交叉咬合/反対咬合/吸綴窩
Case 6	小学校の検診で咬み合わせを指摘され来院した患者 96 (7歳5か月 男児): 叢生/切端咬合/小帯異常(上唇・舌)/嚥下癖
Case 7	他院から紹介された二態咬合を有する反対咬合例 114 (5歳1か月 男児): 反対咬合/切端咬合/小帯異常(上唇・舌)
	効率のよい歯冠形態修正 71
	トレーニング時の姿勢 85
	見落としがちな就寝中の姿勢 95
	咬合異常をもたらすもの① 113
	咬合異常をもたらすもの② 125
	INDEX 126